

## 就業体験の評価と課題について

高等部2学年（10日間）、1学年（5日間）の就業体験が終了しました。体験期間中、生徒たちは、それぞれの事業所で個々の目標を達成すべく業務に取り組むことができました。各家庭では健康管理に留意したり、一日の振り返りをしたりしていただくなど、ご協力ありがとうございました。

事業所から評価されたこと、課題として挙げられたことをまとめました。課題として挙げられたことは、日々の学校生活の中で改善できるように支援し、今後の進路選択や進路決定のための指導に生かしていきたいと思えます。

### ○評価

#### （報告・連絡・相談）

- ・ 指示をしっかりと聞き、ほぼ指示どおりの作業ができていた。
- ・ 分からなかった場合は、質問するなど自分で解決できていた。
- ・ 指示を理解し、指示に従って作業することができた。
- ・ ルール・マナーを理解し行動することができた。
- ・ 仕事に対する姿勢が真面目だった。

#### （挨拶・返事、コミュニケーション）

- ・ 受け答えが丁寧である。
- ・ 大きくはっきりした挨拶が気持ちよく印象に残った。
- ・ 自分から進んで挨拶をする姿に好感がもてた。
- ・ 社員とすれ違うときや部屋を出るときに挨拶ができた。
- ・ 挨拶や返事、礼儀正しさが大変印象がよかった。

(作業能力)

- ・手先の器用さもあり、ミスが少なかった。
- ・真面目に取り組んでいた。
- ・繰り返し取り組むことで、同じ作業を短時間で終わらせることができた。
- ・作業内容を自分から確認して、作業に対する意欲が感じられた。
- ・手本を見せ、言葉掛けを行うことはあったが、一人で集中力が途切れることなく最後まで取り組むことができた。
- ・集中して多くの作業を最後まで仕上げることができた。
- ・丁寧に根気よく作業することができた。
- ・丁寧に補充や前出しをする姿勢に好感がもてた。
- ・メモをとるのが徐々に上手になり、本人のやる気が感じられた。

○課題

(作業能力)

- ・準備や片付けのときに支援が必要である。
- ・作業ノートを書く際、苦戦していた。
- ・やり方を覚えて取り掛かるのに時間を要する。
- ・5時間休憩なしで仕事をするのは、体力・能力的に難しい。
- ・作業中、周囲が気になり手が止まることが多くあった。
- ・作業中、電車の音や他人の動きなどで気が逸れている場面がみられた。
- ・自分のペースで仕事をするため、スピードを求められる仕事は合わない。
- ・作業準備など自分ができることに関しては、積極的に動く意欲をもつことが必要である。

(挨拶、返事、コミュニケーション)

- ・体調のことや困ったことを自ら発信し、うまく伝えられるようになると良い。
- ・緊張していたからか、受け答えが「YES」、「NO」のみで、どこまで理解しているか把握できなかった。
- ・初めての作業や初対面の人と接するとき、不安なときや自信がないときには、挨拶や返事の声が小さくなる。
- ・挨拶、報告の声が小さい。初日より少しは大きくなったが、満足できるものでない。